

1 総括についての評価

本年度の学校の自己評価結果について、幼稚園での取組について、運営に関する計画についての資料と説明から、一年間、様々なことに一生懸命に取り組み、子どもたちが育っていることが感じられた。ホームページも忙しさから1週間に1回程度しか見られていなかつたりするが、たくさんのが載せられている。達成状況については、保護者アンケートで肯定的な意見はほぼ100%だが、思うの割合が低いとすることをすべて、Bとなっているが、謙虚に捉えているためだと思う。低い物もあるが、7割程度の保護者が思うと答えているので、「A」と考えられる。学校協議会での意見を取り入れ、途中から個人ではなく、幼稚園の取組としてのアンケートとして、文言を少し代えたことで、教育に対して、肯定的に捉えていることが分かるようになったので、「A」に変更するとよい。

2 年度目標（全市共通・学校園）ごとの評価

年度目標：安全・安心な教育の推進

- 保護者アンケート調査で「集団生活の中で自分の思いを伝えたり、相手の思いを聞いたりして、互いを認め合い、安心して過ごしていますか」という関連項目において肯定的な回答をする割合を80%以上にする。
- 保護者アンケート調査で「異年齢の友達や周りの人に進んで関わりを深め、思いやりの気持ちが育っていますか」という関連項目において肯定的な回答をする割合を80%以上にする。
- 保護者アンケート調査で「生活の中で安全に対する意識を高め、自分の生活や命を守るために行動力を身に付けることができていますか」という関連項目において肯定的な回答をする割合を75%以上にする。
- ・達成状況については、Bではなく、「A」に変更で承認された。
- ・それぞれが1年間の中で、自分の思いを出して、安心して過ごしているという状況がよく分かった。行事等を通して見る様子からも、のびのびと過ごしていることが感じられた。ボランティアで保育に入り見ている様子からも一生懸命に取り組んで子どもたちを見ている様子が感じられる。

年度目標：未来を切り拓く学力・体力の向上

- 保護者アンケート調査で「自分の健康に関心をもち、基本的な生活習慣を身につけていると思われますか」という関連項目において肯定的な回答をする割合を70%以上にする。
- 保護者アンケート調査で「考えたり工夫したりして遊ぶ中で、多様な経験や感情体験を通して満足感や達成感を感じていますか」という関連項目において肯定的な回答をする割合を70%以上にする。
- ・達成状況については、Bではなく、「A」に変更で承認された。
- ・子どもたちの発想が豊かであり、それぞれ考えたり工夫したりできている。

年度目標：学びを支える教育環境の充実

- 保護者アンケート調査で「保護者と連携を取りながら保育に取り組み、情報発信に努めたりしていますか」という関連項目において肯定的な回答をする割合を70%以上にする。
- 保護者アンケート調査で「自然環境や教育環境の充実に取り組んでいますか」という関連項目において肯定的な回答をする割合を70%以上にする。
- ・達成状況については、Bではなく、「A」に変更で承認された。畑や栽培活動がうまくいかなかつた、野菜が育たない子どもがいたということで、自然環境について保護者アンケートが「あまり思わない」という割合が他よりも多く、数%あつたので、「B」とする。
- ・幼稚園の本来の取り組みの保育については専門家であるが、栽培については農家ではなく、専門的知識をもつた人に指導してもらうなどしていくとよいのではないか。

3 今後の学校園の運営についての意見

- ・野菜の栽培については、保護者やボランティアなど、専門的知識をもつ人を呼びかけて手伝ってもらえるとよいのではないかと思う。
- ・情報発信については、口頭やようちえんだより、ほけんだより、園長室だよりなどもあるが、担任と保護者との会話を増やしたり、写真と言葉での貼り紙をつくったりして、今後、工夫をすると、より伝わるのではないかと思うので、来年度につなげてほしい。